

事業番号	10 04 04	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州の森林づくりを推進するための事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
			実施期間	S41 ~	E-mail	shinrin @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

- ・本県の民有林人工林の約8割が50年生を超えており、森林の若返りを図ることが必要。また、近年、各地で土砂災害や流木被害等が頻発している。
- ・このため、計画的な主伐・再造林の推進及び防災・減災のための森林整備等を推進していく必要がある。

2 事業目的

2050ゼロカーボンの実現に向け、森林がCO2吸収能力を発揮できるよう計画的な主伐・再造林や、森林の持つ多面的機能の維持・増進を図るための間伐等の森林整備を推進する。

3 事業目的を達成するための取組

① 再造林の加速化

- ・計画的な主伐・再造林を推進するため、再造林とその後の下刈り等に必要経費を支援
- ・効率的な主伐・再造林を推進するため、架線を活用した取組等に係る経費の一部を支援
- ・再造林を推進するため、優良な苗木を生産



主伐後の
再造林地

② 防災・減災のための里山整備

- ・土砂災害や流木被害等を防止するための間伐等の里山整備に必要な経費の一部を支援



防災・減災の
ための里山整備

③ 県民が広く親しめる里山づくり

- ・広く県民が親しめる里山とするため、森林整備等に必要経費の一部を支援
- ・緑化思想の普及啓発のため、森林環境教育を行う県民の森等の管理運営を行う



開かれた
里山整備

4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	苗木生産量	万本	145	150	↑	161 (推計値)	↑	180	未達成	令和6年度の造林に必要な苗木の生産量を目標値とする。 (令和7年11月に開催予定の需給調整会議で確定の見込)	
②	森林整備面積	ha	—	5,780	—	5,645	↓	9,500	未達成	長野県森林づくり指針の令和6年度の民有林の森林整備面積の目標値とする。	
③	森林・林業への理解の役立ち度 (アンケート)	%	91	97	↑	96	↓	90	達成	戸隠森林植物園・森林学習館利用者アンケートを通じ、森林・林業への理解に役立ったと回答した人の割合を目標値とする。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値
1-1①	持続可能な脱炭素社会の創出	☆民有林における造林面積	ha	2022 (R4)	318	2023 (R5)	434	2024 (R6)	406	2027 (R9)	1,000
3-1①	地域の特徴と自然の恵みを生かした快適で魅力ある空間づくりの推進	県民が広く親しめる里山の数(累計)	か所	2022 (R4)	—	2023 (R5)	16	2024 (R6)	29	2027 (R9)	50

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	667,936	3,575,634	473,684	4,717,254	1,418,379	4,050,571	20.3
R5年度	1,391,652	3,529,936	△ 68,016	4,853,572	1,511,449	4,112,300	20.3
R4年度	1,528,462	4,297,997	△ 555,480	5,270,979	1,582,362	3,812,077	20.3

事業番号	10 04 04	事業改善シート（令和6年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州の森林づくりを推進するための事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課

7 主な取組実績と成果

① 再造林の加速化

- ・「伐って、植えて、育てる」という林業のサイクルを確実に行うため、再造林を406ha実施した。
- ・効率的な主伐・再造林を推進するため、架線等を活用した7件の取組を支援した。
- ・優良な苗木150万本を生産した。

② 防災・減災のための里山整備

- ・森林づくり県民税を活用し、各地で頻発している土砂災害や流木被害等を防止するための間伐等177haを実施し、健全な森林を維持することができた。

③ 県民が広く親しめる里山づくり

- ・森林づくり県民税を活用し、開かれた里山内の景観の向上、安全性の確保のため修景林間整備を実施した。
- ・県民と森林のふれあいの場の提供及び森林の多面的機能に対する理解促進のため県内2箇所の県民の森を管理運営を行った。
- ・寄付金を活用し、戸隠森林植物園内の歩道等の修繕をした。



修繕された歩道等▶

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標	内容	R5年度推移	R6年度推移	達成状況			
指標①	苗木生産量	R5年度推移	↗	R6年度推移	↗	達成状況	未達成
苗木生産量は目標の180万本に対して、実際に植栽が行われたのは161万本（達成率89%）。再造林を推進するため、引き続き、優良な苗木の生産に努めたい。							
指標②	森林整備面積	R5年度推移	-	R6年度推移	↘	達成状況	未達成
森林資源の充実から間伐対象面積が減少している一方で、低コスト造林が進んでいないことにより再造林面積が増加せず、森林整備面積は目標9,500haに対して、5,645ha（達成率59%）となった。計画的な主伐・再造林の推進及び防災・減災のための森林整備の推進に努めたい。							
指標③	森林・林業への理解の役立ち度（アンケート）	R5年度推移	↗	R6年度推移	↘	達成状況	達成
森林・林業への理解の役立ち度は目標90%に対して、アンケート回答者から森林・林業への理解が深まったと回答を受け、実績は96%（達成率107%）となり、県民が協働して森林を守り育てる意識の醸成に貢献できた。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

長野県森林づくり県民税についてのアンケートでは、森林に対する期待として、防災・減災や二酸化炭素吸収能力を最大限発揮させることの県民意識が高くなっており、計画的に森林整備を進めることが課題である。

(2) 事業改善の方策

引き続き、再造林や間伐などの森林整備に計画的に取り組む。

事業名	信州の森林づくりを推進するための事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課
-----	--------------------	----	-----	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	森林整備関係事業費	2,480,913 千円	2,786,931 千円	2,702,799 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	信州の森林づくり事業	補助金	森林の有する県土の保全、水源のかん養等の多面的機能の維持・増進を図るため、計画的に実施する森林整備（間伐等）を実施 森林整備面積 4,403ha
2	人工造林・初期保育の嵩上げ（信州の森林づくり事業のうち）	補助金	2050ゼロカーボンの実現及び持続的な林業を継続していくため、再造林とその後の下刈り等を実施 再造林面積 238ha
3	みんなで支える里山整備事業	補助金	多くの県民等が広く利用できる里山を県内各地域に整備するとともに、防災・減災のために必要な里山の整備を実施 里山整備箇所 12箇所、防災・減災のための森林整備面積 177ha
4	グレースの森創生事業	補助金	寄附金を活用した「記念林」となる森林整備への支援は要望がなく未実施 森林整備件数 0件
5	林地残材有効活用推進支援事業	補助金	効率的な再造林を推進するため、主伐後の林地残材を搬出する支援を実施 林地残材の活用量 1,977 t
6	再造林省力化モデル推進事業	補助金	効率的な再造林を推進するため、資材運搬の架線や自走式刈払い機等の支援を実施 再造林面積 238ha

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
2	緑化推進事業費	763 千円	956 千円	1,004 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	森林災害予防普及啓発事業	直接	森林火災の予防や森林保険加入促進のため、普及啓発物品の作成・配布及び林業業界誌に広告を掲載するなど広報活動を実施 広報回数 1回
2	SDGs森林の再生発信事業	委託 直接	長野県が行うSDGsの取組を映像制作し、大阪・関西万博で開催されたSDGs関連のイベントで発信・普及啓発 国内外へ長野県のSDGsの取組をPR
3	緑化推進事業費	直接 負担金	県内で行われる植樹活動に対する支援及び公益財団法人日本さくらの会の賛助会員会費を負担 開催地区数 4箇所
4	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	直接	民間企業等が「森林（もり）の里親促進事業」に基づき間伐等を実施した森林のCO2吸収量を県が評価・認証を実施 森林CO2吸収評価認証量 2,613t-CO2/年

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
3	県有施設管理関係事業費	12,174 千円	11,358 千円	12,144 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	県民の森管理事業	直接	県民と森林のふれあいの場の提供及び森林の多面的機能に対する理解促進のため、県内2箇所の県民の森を管理運営 県民の森 2箇所	
2	戸隠森林植物園・森林学習館管理事業	直接 委託	森林レクリエーションや自然探索の場としての戸隠森林植物園・森林学習館の管理運営 植物園、森林学習館開館日約180日	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
4	林業公社事業費	1,306,058 千円	1,299,323 千円	1,319,123 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	林業公社貸付金	貸付金	「経営改革プラン」に基づく経営計画促進のため、分収林事業の見直しを進め、必要な経費の一部の貸付を実施 林業公社が管理している森林の面積17,577ha	
2	森林整備合理化計画推進事業	補助金	「経営改革プラン」に基づく経営計画促進のため、公社が借り受ける有利子資金に対して国の規定に基づき、一定の利子助成を実施 林業公社が管理している森林の面積17,577ha	

細事業 No.	細事業名	R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
5	林業用優良苗木生産指導事業費	12,169 千円	13,732 千円	15,501 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	林業用優良苗木生産指導事業	直接 委託 補助金	再造林の推進と併せて林業用優良苗木の安定生産・供給のため、優良な種子を確保するとともに苗木の生産基盤整備の支援を実施 整備箇所数 4箇所	